PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

02-143619

(43)Date of publication of application: 01.06.1990

(51)Int.Ci.

H04B 10/08 H04B 17/00

(21)Application number: 63-297611

(71)Applicant: NEC CORP

(22) Date of filing:

24.11.1988

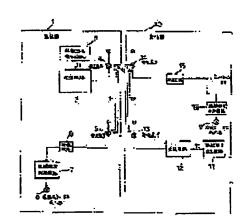
(72)Inventor: TAGAI MITSUNORI

(54) OPTICAL TRANSMISSION/RECEPTION CIRCUIT WITH TEST FUNCTION

(57)Abstract:

PURPOSE: To instantly and easily judge the occurrence of an abnormality of a transmitter or a receiver by generating a 1st or a 2nd frequency test signal from a test signal generating means, detecting a test signal and displaying the normal state.

CONSTITUTION: A test signal generating circuit 2 outputs a test signal in a frequency f1 periodically during the normal state of a transmitter and a transmission circuit 3 modulates the transmission signal. Part of an infrared ray signal outputted from a light emitting element 4 is received by a photodetector 5 by using the transmission signal and its output signal is detected by a test signal discrimination circuit 7 via a detection circuit 6 to blink an indicator 8. Thus, the normal operation of the transmitter 1 is confirmed. A receiver 10 similarly receives the test signal to blink a display device 9 thereby confirming the normal operation. If the display device 9 is not blinked normally, the test signal in a frequency f2 is outputted to decide in which of the transmitter 1 and the receiver 10 the cause resides and the cause is easily decided by the display of the display device 9.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

囱日本 図 特 許 庁(JP)

(1)特許出願公開

②公開特許公報(A)

平2-143619

1 Int. CL 5

庁内整理番号 識別配号

每公開 平成2年(1990)6月1日

H 04 B 10/08

K

H 04 B 9/00

審査請求 未請求 請求項の数 1

(全 3 頁)

試験機能付光送受信回路 の発明の名称

> 題 昭63-297611 **②特**

顧 昭63(1988)11月24日

買 教 仓発

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

東京都港区芝5丁目33番1号

日本電気株式会社 创出 願 弁理士 内原 四代 理

1. 現明の名称

紅股銀龍付光送受信回路

2.特許請求の範囲

1. 送信額倒葬光瀬子と受信機倒受光路子との間 で光信号による伝送を行う光送受信回路において、

送信数型に、定期的に第1の周辺数を有する試 融信号を発生して送望信号を変換する試験信号発 生手段と、送信信号より変換された館記光信号の → 邸を入力して、 前記試験街号を検出する試験係 号判別手段と、 試験信号判別手段の 後出出力を受 けて送信機が正常状態でめることを表示する表示 手段を有し、

受情機型に、第2の周波数を対する試験信号を 発生して光信号に変換する試験信号発生手段と、 鉄光信号または遊信機関からの光信得を入力して 受債信号に安換し、必使信号中より第2の周収数 または第1の周遊数の試験信号を検出する試験信 男科別手段と、 試験信号特別手段の役出出力を受 けて遂信鹿または受信機の少なくとも一方が正常

状態であることを表示する表示手段を有している ことを特徴とする試験機能付光送受徳国路。

3. 発明の詳細な説明

(磨燥上の利用分野)

本発明は光波受信函路に関し、特に拡映機能付 北送受信回路に関する。

(従来の技術)

従来、この徳の光送受信函路は、送信機関の発 光素子の前段または受信機関の受光素子の出力段 に、出力を確認するためのステータス表示器を有 しており、突職の動作により故障の有無を取器し ていた。

(鳺明が解決しようとする認知)

上述した従来の試験機能付先送受信回路は、故 母の有無を確認するためステータス表示答を用い ているので、不可哉の鬼外段答が実際に出力され ているかどうかの確認は、送信機と受信観とを包 み合わせて突厥の動作をさせなければならず、 ま た、故障状態が迷婚機御と受價機関のどちからで 発生しているかを容易に製筋できないという欠点

特 間 平 2-143619(2)

B & .

(課題を解説するための手段)

本希明の試験物価付光送受信回路は、

送信機制に、定用的に第1の商波数を有する試 験信号を発生して送信信号を変調する試験切号発 生手段と、送信信号より変数された前記光信号の 一部を入力して、前記試験信号を検出する試験情 房期別手限と、試験債房判別手段の検出出力を受 けて送信機が正常状態であることを表示する表示

族光信丹または送信機倒からの光信月を入力して または第1の周波数の試験信号を検出する試験機 男判別手段と、試験信号判別手段の收出出力を受 けて送信機または受債機の少なくとも一方が正常 状態であることを表示する表示手段を押している。 (作用)

手段を有し、 受信機側に、第2の周数数を有する就能信号を 発生して光信号に変換する試験個号発生手段と、

受信信号に変換し、受信信号中より第2の周波数

光信号の伝送中、送信器関は、試験信号発生手

妣明する。

第1図は本発明の試験機能付光送受信回路の一 実施師の健成を示すプロック図である。

送信機1からは送燈回路3により送信信号を発 生し、発光表子4により赤外段切号に変換して送 ほする。 試験協习死生 直路 2は定期的に 周波数が fi [Hz]の放験衛号を充生して、送信回路3か **ら出力される選択復母を変調する。 受光療子 5 は** 兄光素子4から出力される家外線信号の一部を入 カして電気信号に戻し、検収回路6はこの電気伝 房を検抜する。試験信号刊別回路7は恢数回路 G が検波した肩皮位(・ [Hz]の試験信号を入力し たとき、送信スタータス表示器8を点試させる。 受信間10では、送信閥1からの赤外線電呂を受 光素子14が受信する。単た、試験債母発生国路 11は周波数がイェ (Hz)の試験区号を発生し、 送信同路12を介して出力させ、発光紫子13は この試験信号を家外線信号に変換して、受先罪子 14に入力させる。受売费子14はこれらの弥外 線督身を趙紫雄特に変換し、検収回路15がこれ 度を用いて定期的に乗しの規数をを有する試験係 号を発生して、送術領号を変揚する。この遊儀の 身は光信号に変換されて受信機関に送出されるが、 光恒号の一部を遊信観内部で試験領号判別手段に より復調してその中から試験信号を検出すること により、選倡機の動作は正常と判断でき、表示手 段によりその旨を表示する。一方、受信器例でも その試験個写判別手段で入力された光信号を復設 してその中から試験団界を欲出することにより、 囲株に受信機の動作は正常と判断でき、鉄示手段 によりその旨を表示する。もし、受信奴の表示手 段に正常状態が表示されないときは、原因が送信 脱凱、受信機関いずれにあるのかを判別するため、 受信機関の試験団号発生手段から第2の周波数を 存する試動低男を発生して、入力させ、試験領丹 初別手段により数試験係号の有無を後出すること により、受機機関異常の有紙を確認することがで、 # B.

(実施例)

次に、本発明の実施例について國面を参照して

らを検放する。 試験機易特別四郎 1 6 は検数回路 15が検波した周波数で1 またはて2 の試験機丹 を入力したとき、受信ステータス表示器9を点値 させる。

次に、本実施例の動作を説明する。

送貨機1の正常動作中は、試験発生回路1から 定即的に周波&ですの試験信号が出力され、上述 したような経路により試験信号判別回路7がこの 試験信号を検出して送信ステータス要示器8が点 紙を行うことにより、送信機1の正常動作が確認 できる。受債器10も回様に、この試験信号を受 借して受借ステータス表示器9が点線することに より、受信職10の正常動作を確認することがで きる。次に、受信ステータス表示器9が正常に点 はしないときは、その原因が苦留器1.受信費 10のどちらにあるのかを判別するため、試験信 号先生回路11から周波数(z 【BZ】の試験質号 を出力させる。もし必信数10が正常であれば、 上述した経館により試験借号制別四路16がこの 試験徴号を貸出し、受信ステータス選示器9を点

持ጠ平2-143619(3)

級させるので、容易に受信級10の異常の容無を 判別することができる。

(発明の効果)

4. 図面の簡単な説明

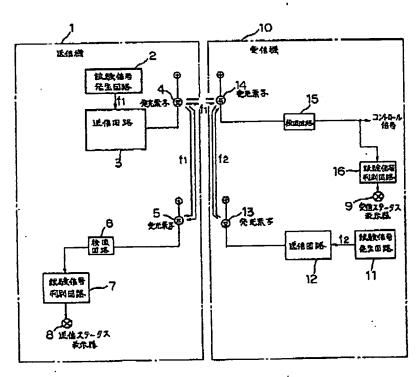
第1回は本党明の試験機能付光送受信回路の一 実施例の構成を示すプロック図である。

1 … 送齿槌、

- 2. 11. 红胶供号充生回路、
- 3, 12-送银回路,
- 4.13 m 兔光素子、
- 6. 15 小検波回路、

7. 16…試験信号判別個选、8…送信ステータス表示器、9…受信ステータス表示器、10…受信ステータス表示器、

特許出願人 日本電気株式会社 代 曜 人 弁則士 内 原 野



第1回

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
\square image cut off at top, bottom or sides
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.